

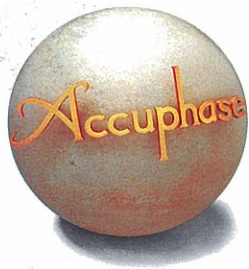
# Accuphase

PRECISION STEREO PREAMPLIFIER

## C-275V

●優れた音質と安定度を誇るカレントフィードバック増幅回路●プリント基板材質にテフロン基材を採用●各増幅回路独立、完全ユニット化●ブリッジ・フィードバック方式のバランス出力回路●左右独立電源による、完全モノ・コンストラクション●ロジック・リレーコントロール回路による最短の信号経路●オプションでアナログレコード再生可能





新しいアナログの魅力……心を満たすハイエンド・プリアンプ。『カレント・フィードバック増幅回路』を搭載、テフロン基材のプリントボードを採用した4個の機能別ユニット・アンプ、左右独立電源による完全モノ・コンストラクション構成。オプションのフォノイコライザー・ユニットにより、アナログ・ディスクも高音質再生可能。リモート・コマンダー付属。

アキュフェーズのハイエンド・プリアンプは、『バランス伝送化』という徹底したクオリティ重視の設計を基本として、いままでに蓄積された技術と感性の熟成によって磨きあげてきました。C-275Vは、高い評価をいただいているC-290Vの技術をベースに、C-275の全回路をリファインしました。アナログ・プリアンプとして更に完成度を高め、パーツ一つ一つの吟味と試聴を繰り返し、トーンコントロール、コンペンセーターなど音質調整機能を充実させた自信作です。基本回路は、その効果が高く評価され、特性・音質面で実績のある、カレント・フィードバック増幅回路を採用しました。

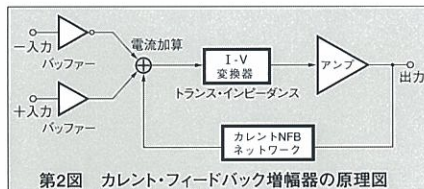
第1図のように、本機は純粋なラインアンプ構成ですが、伝統的なアナログ・ディスクも最良の音質で再生するために、背面パネルからオプション・スロットに挿入する、専用フォノイコライザー・ユニットを用意しました。

理想のラインアンプ実現を目指し、特にバランス出力部には、対称型の『ブリッジ・フィードバック』による完璧なフローティング・バランス回路を構成しました。この回路は、アースがフローティングされた理想的な回路で、ライン・プリアンプにふさわしい豪華な構成となっています。そして、電氣的・音質的に非常に重要な要素を占めている増幅部のプリント基板に、低誘電率・低損失の『テフロン(ガラス布フッ素樹脂)基材』を採用し、徹底した高音質再生を追求しました。

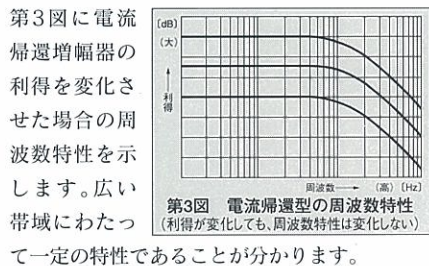
デザインは、使用頻度の少ないファンクションをサブ・パネル内に収納、ゴールド調のパネルフェースを基調にして優美な雰囲気を出しています。全素材・パーツを吟味して、細部まで練り上げたC-275Vは、アナログ高級プリアンプとしての熟成した音楽感動を伝えてくれるものと思います。

### 増幅方式は、位相回転のないカレント・フィードバック回路を採用

本機は、出力信号を電流の形で帰還する電流帰還型増幅回路を採用しました。第2図にその基本原理図を示します。まず帰還側の入力端子のインピーダンスを下げて電流を検出します。その電流をトランス・インピーダンス増幅器でI-V(電流-電圧)変換し、出力信号を作ります。帰還入力部分(第2図の電流加算部分)のインピーダン



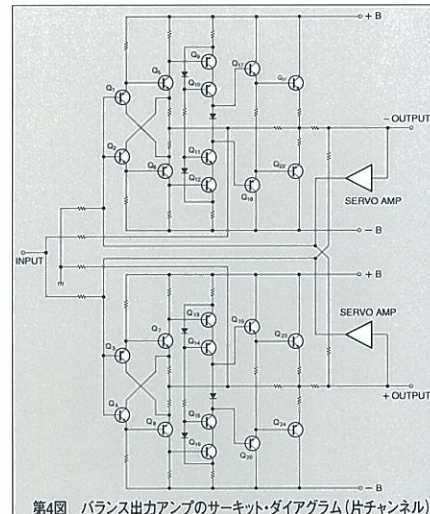
スが極めて低いので、位相回転が発生しにくく、その結果位相補償の必要は殆どありません。このように、少量のNFBで諸特性を大幅に改善できるため、立ち上がり等の動特性に優れ、音質面でも自然なエネルギー応答を得ることができます。



### ブリッジ・フィードバック方式のバランス出力回路

バランス伝送は、お互いに位相が反転した正負対称信号を同時に送る方式で、コモンモードの雑音成分を除去する能力に優れ、高音質再生にはなくてはならない存在です。

第4図が本機のバランス伝送出力回路です。2組



のアンプは、それぞれの出力を相手側にフィードバックするという、たすき掛けの関係にあり、+-の対称信号を低いインピーダンスで送り出します。この回路の特長は、+-の対称信号がグラウンドからフローティングされているため、出力の片側をアースしても両方のアンプが作動して、出力電圧が変化しません。

### 音質重視の本格的ディスクリット型ラインアンプ

ラインアンプは、ピュア・コンプリメンタリー・プッシュプル回路で、これをカレント・フィードバック増幅回路によるディスクリット・パーツで構成しました。これにより各段の位相補償も軽く、豊かな音場感と自然な雰囲気再生する原動力になっています。

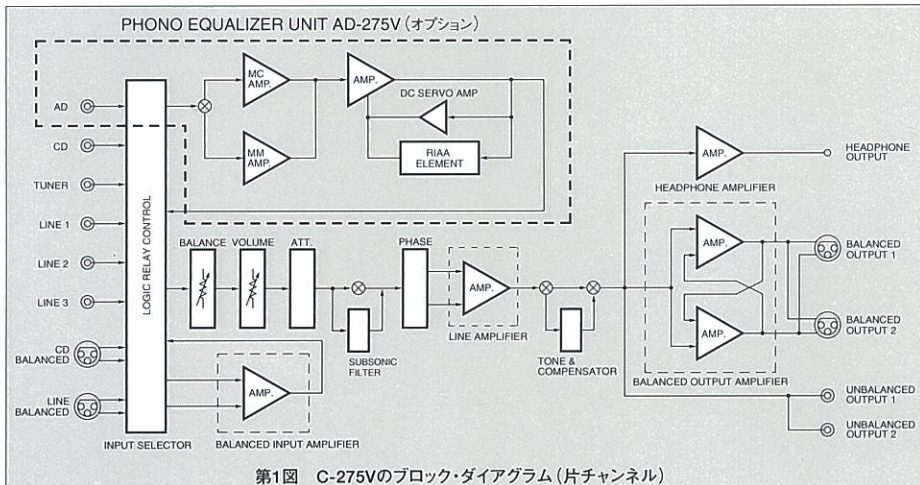
### プリント基板に、低誘電率・低損失の“テフロン(ガラス布フッ素樹脂)基材”を採用

信号伝送回路には、テフロン(ガラス布フッ素樹脂)基材によるプリント基板を採用しました。テフロンは、誘電率が低い(高伝播速度)、漏れ電流が非常に少ない(低損失)、耐熱性や高周波特性が優れている等の特長があります。テフロン基材をオーディオ回路に使用することにより、信号のピュア伝送が可能になり、聴感上のSN比が大幅に改善されます。

※テフロンは、米国デュポン社の登録商標です。

### 左右独立電源トランス、完全モノ・コンストラクションの理想電源

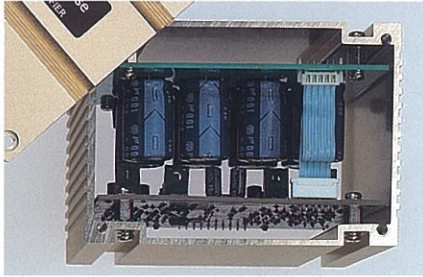
電源トランス、フィルター・コンデンサーとも左右独立し電氣的に完全にモノフォニック構成になっています。更に全ユニットアンプに広帯域低インピーダンス電源を搭載し、アンプ間の相互干渉を徹底的に防止しています。



第1図 C-275Vのブロック・ダイアグラム(片チャンネル)

ユニット・アンプをアルミハウジングに収納。これらを8mm厚硬質アルミの強靱な構造部に固定。遮蔽と防振の完全化

アンプ回路は、ライン入力、バランス出力など左右合計4ユニット・アンプで構成され、それぞれに『専用電源部』を搭載しています。これらのユニット・アンプが相互干渉しないように、『厚手のアルミハウジング』に収納してしっかりと固定、振動による共振も防止しています。



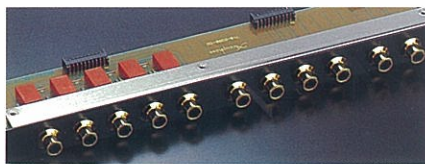
厚手アルミ・ハウジングに収納されたユニット・アンプ

### 高音質・長期安定性に優れた、ロジック・リレーコントロール信号切替回路

最短でストレートな信号経路を構成するロジック・リレーコントロール方式を採用しました。これに使用するリレーには通信工業用の密閉形リレーを採用し、その接点は金貼り・クロスパーツイン方式で、低接点抵抗・高耐久性の極めて質の高いものです。



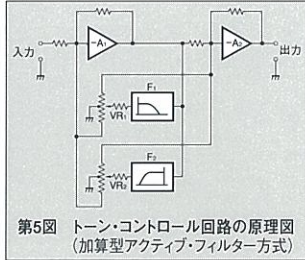
■リモート・コマンダー RC-26  
音量調整と入力ソースを選択可能



金メッキ入・出力端子に直結した、完全密閉構造リレー群

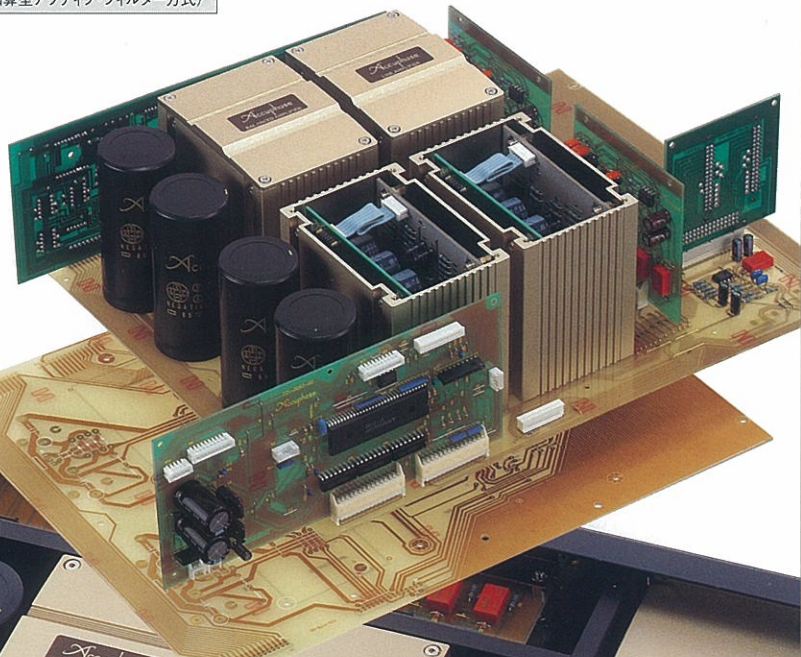
### 音質重視の加算型アクティブ・フィルター方式 トーン・コントロール

加算型アクティブ・フィルター方式のトーン・コントロールを搭載しました。この原理図は第5図の通りで、本来のフラット信号はスト



第5図 トーン・コントロール回路の原理図 (加算型アクティブ・フィルター方式)

■金メッキのマザー・プリントボード上に整然と配置されたラインアンプ、バランスアンプなど4個のユニット・アンプ、フィルター・コンデンサー、周辺回路の基板



レートに通過し、必要に応じてF1、F2で特性を作り、フラット信号から加減させる方式で、最も音質の優れた方式です。

### その他の特長

- 高音質ボリュームの採用
- 音量および入力ソースを遠隔操作するリモート・コマンダーを付属
- 音質重視の専用ヘッドフォン・アンプ回路を内蔵
- 多彩な機能を装備
  - テープレコーダー用の『モニター・スイッチ』や『コピー・スイッチ』
  - 出力位相切替ボタン
  - 3種類の特性を選択できるコンベンセーター
  - 超低域ノイズをカットするサブソニック・フィルター



■真は、専用フォノコライザー・ユニットAD-275Vを増設

# 専用フォノイコライザー・ユニット AD-275V

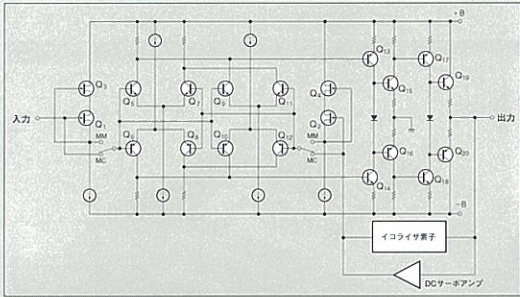
標準価格 100,000円(税別)

C-275Vは、CDなどのライン専用構成です。貴重なアナログ・レコードの再生には、専用のフォノイコライザー・ユニットAD-275Vをリアパネル側より増設することにより最良のレコード再生が可能となります。

プリント基板は『テフロン(ガラス布フッ素樹脂)基材』を採用し、これを頑丈なアルミケースに収納、外部からの影響を極小に押さえています。本体との接続は信頼性の高いDIN規格のコネクターを採用、入力端子と増幅回路を最短距離で接続し、極限のSN比を実現しています。下図がサーキット・ダイアグラムで、MM/MCそれぞれのカートリッジにマッチした専用入力回路を備え、あらゆるカートリッジに対して最も優れた性能を発揮するように考慮しています。

MC入力インピーダンスは『10/30/100Ω』の3種類を選択、MMは47kΩ固定です。また、利得もカートリッジの出力に合わせてMCでは『60dB、66dB』を選択できます。

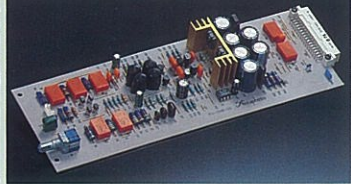
※AD-275Vは、C-275V、C-275以外の機種には使用できません。  
※AD-275もC-275Vに使用することができます。



■AD-275Vのサーキット・ダイアグラム(片チャンネル)



■フォノイコライザー・アンプAssy(片チャンネル)



# C-275V 保証特性

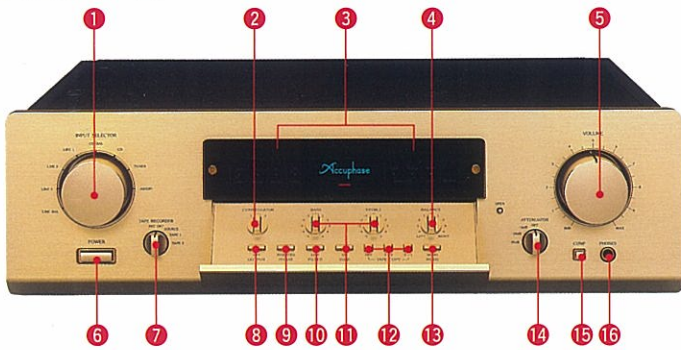
\*保証特性はEIA測定法RS-490に準ずる。AD:アナログ・ディスク。\*特性はフォノイコライザー・ユニットAD-275V増設時を示す。

- 周波数特性 BALANCED/UNBALANCED INPUT : 3 ~ 300,000Hz +0 -3.0dB  
AD INPUT : 20 ~ 20,000Hz +0 -0.2dB  
: 20 ~ 20,000Hz ±0.2dB
- 全高調波ひずみ率 0.005%(全ての入力端子にて)
- 入力感度・入力インピーダンス
 

入力端子	入力感度		入力インピーダンス
	定格出力時	0.5V出力時	
AD:MM	4.0mV	1.0mV	47kΩ
AD:MC/60dB	0.25mV	0.063mV	10/30/100Ω
AD:MC/66dB	0.125mV	0.0315mV	10/30/100Ω
BALANCED	252mV	63mV	40kΩ
UNBALANCED	252mV	63mV	20kΩ
- 定格出力・出力インピーダンス BALANCED/UNBALANCED OUTPUT 2V 50Ω  
TAPE REC (AD入力時) 252mV 200Ω
- S/N・入力換算雑音
 

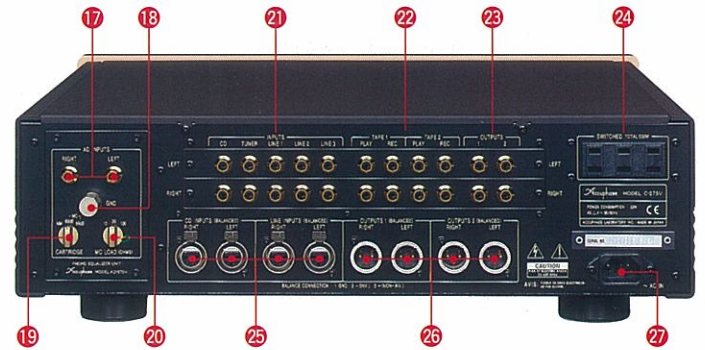
入力端子	入力ショート (IH-F補正)		EIA S/N
	定格出力時 S/N	入力換算雑音	
AD:MM	90dB	-138dBV	91dB
AD:MC/60dB	79dB	-151dBV	84dB
AD:MC/66dB	75dB	-153dBV	84dB
BALANCED	114dB	-126dBV	96dB
UNBALANCED	116dB	-128dBV	96dB
- 最大出力レベル BALANCED/UNBALANCED OUTPUT : 6.0V  
TAPE REC (AD入力時) : 6.0V
- AD最大入力電圧 MM INPUT : 125mV  
MC [60dB/66dB] INPUT : 8mV/4mV
- 最小負荷インピーダンス BALANCED/UNBALANCED OUTPUT : 600Ω  
TAPE REC : 10kΩ
- ゲイン BALANCED/UNBALANCED INPUT → BALANCED/UNBALANCED OUTPUT : 18dB  
BALANCED/UNBALANCED INPUT → REC OUTPUT : 0dB  
AD [MM] INPUT → BALANCED/UNBALANCED OUTPUT : 54dB  
AD [MM] INPUT → REC OUTPUT : 36dB  
AD [MC:60/66dB] INPUT → BALANCED/UNBALANCED OUTPUT : 78/84dB  
AD [MC:60/66dB] INPUT → REC OUTPUT : 60/66dB
- ラウドネス・コンベンセーター 1:+3 dB (100Hz)  
2:+6 dB (100Hz)  
3:+6 dB (100Hz) +6 dB (20kHz)
- トーン・コントロール ターンオーバー周波数および可変範囲 低音 (BASS) : 300Hz ±10dB (50Hz)  
高音 (TREBLE) : 3kHz ±10dB (20kHz)
- サブソニック・フィルター 25Hz -12dB/octave
- アッテネーター -6dB、-20dB、-30dB
- 電源 100V 50/60Hz
- 消費電力 25W
- 最大外形寸法 幅475mm X 高さ150mm X 奥行404mm (AD-275V増設時:奥行413mm)
- 質量 21.7kg (AD-275V増設時22.5kg)
- 付属リモート・コマンダー リモコン方式 : 赤外線パルス方式  
RC-26 電源 : DC 3V・乾電池 単4形2個  
最大外形寸法・質量:166mm X 175mm X 20mm・190g (電池含む)

## ■フロントパネル



- 1 入力セレクター LINE-BAL LINE 3 LINE 2 LINE 1 CD-BAL CD TUNER AD(OP)
- 2 コンベンセーター切替スイッチ 1 2 3
- 3 ファンクションLEDインジケータ
- 4 バランス調整
- 5 ボリューム
- 6 電源スイッチ
- 7 録音出力/テープモニター・スイッチ REC OFF SOURCE TAPE 1 TAPE 2
- 8 出力ON/OFFボタン
- 9 出力位相切替ボタン
- 10 サブソニック・フィルター
- 11 トーンコントロールON/OFFボタン BASS/TREBLEコントロール
- 12 テープコピー・ボタン OFF 1→2 2→1
- 13 ステレオ/モノ切替ボタン
- 14 アッテネーター切替スイッチ OFF -6dB -20dB -30dB
- 15 コンベンセーターON/OFFスイッチ
- 16 ヘッド・フォーン端子

## ■リアパネル(AD-275Vはオプション)



- 17 AD (アナログ・ディスク) 入力端子
- 18 AD専用アース端子
- 19 イコライザー・ゲイン切替スイッチ MM MC/60dB MC/66dB
- 20 MCカートリッジ負荷インピーダンス切替スイッチ 10Ω 30Ω 100Ω
- 21 ライン入力端子 CD TUNER LINE1,2,3
- 22 テープレコーダー録音・再生端子
- 23 アンバランス出力端子
- 24 ACアウトレット (電源スイッチに連動)
- 25 CD/LINEバランス入力コネクター ①グラウンド②インパート(-) ③ノン・インパート(+)
- 26 バランス出力コネクター (2系統) ①グラウンド②インパート(-) ③ノン・インパート(+)
- 27 AC電源コネクター (電源コードは付属)

- 付属品 ●AC電源コード ●プラグ付オーディオ・ケーブル ●リモート・コマンダーRC-26

■標準価格 530,000円(税別)



ACCUPHASE LABORATORY INC.  
アキュフェーズ株式会社  
〒225-8508 横浜市青葉区新石川2-14-10  
TEL.045-901-2771(代) FAX.045-902-5052

※本機の特長および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。  
http://www.accuphase.co.jp/